

Ryuichi Sakamoto | async

坂本龍一 | 設置音楽展

2017年4月4日 | 火 | - 5月28日 | 日 |

| 関連イベント |



演奏 + トーク

タイトル: **async × 笙・石川高**

日時: **5月13日** | 土 | 2017年 19:30~20:30

会場: ワタリウム美術館 2F

ゲスト: **石川高** いしかわ こう | 笙(しょう)

國崎晋 | サウンド&レコーディングマガジン編集人 / 株式会社リットーミュージック取締役

新作アルバム『async』を最高の音響空間で体験できる

「Ryuichi Sakamoto | async (設置音楽展)」。

その関連イベントとして、『async』で2曲に参加した
笙演奏者・石川高が、収録曲にあわせて即興で演奏いたします。

また、サウンド&レコーディングマガジンの國崎晋を交え、
笙についてのレクチャーやasync録音時のエピソードなどを
トークいたします。

演奏予定曲: 『async』より "Life,Life"、"walker"

他・石川高のレパトリーより

石川高

1990年より笙の演奏活動をはじめ、国内、世界中の音楽祭に出演。雅楽団体「伶楽舎(れいがくしゃ)」に所属し、雅楽古典曲や現代作品を数多く演奏している。「伶楽舎第十三回雅楽演奏会〜武満徹『秋庭歌一具』」が、第16回(2016年度)佐治敬三賞を受賞。笙の独奏者としても、様々な音楽家、作曲家と共に活動しており、即興演奏も行う。

また、催馬楽など雅楽の歌唱でも高い評価を受けている。和光大学、学習院大学、沖縄県立芸術大学、九州大学にて講義を行い後進の育成に寄与。

2015年には、Frankfurter Positionen (Frankfurt)、2016年には、Festival fur Aktuelle Klangkunst (Trier)、No Idea Festival (Austin)、The Empty Gallery (Hong Kong)、Sounds to Summon the Japanese Gods (Japan Society, New York) などで演奏している。

<http://radiant-osc.com/>

國崎晋

1963年生まれ。サウンド・クリエイターのための専門誌『サウンド&レコーディング・マガジン』編集長を20年間務め、現在は同誌編集人。ミュージシャンやプロデューサー、エンジニアへの取材を通じての制作現場レポートや、レコーディング機材使いこなしのノウハウなど、プロ/アマ問わず多くのクリエイターに役立つ記事を多数手掛けている。2010年からはPremium Studio Live と題したライブ・レコーディング・イベントを開始。収録した音源をハイレゾ・フォーマットで配信するレーベル活動も展開。

参加費: 2,000円 (async展・後日入場チケット付)

チケットは当日発売のみ。

ワタリウム美術館受付でお求めください。

定員: 30人(先着順)

※坂本龍一本人の出演はございません。

ワタリウム美術館

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 3-7-6

Tel: 03-3402-3001 Fax: 03-3405-7714

Email: official@watarium.co.jp <http://www.watarium.co.jp>



WATARI-UM
The Watarium Museum of Contemporary Art